

みんなの健康ラジオ

『副鼻腔炎』

(2019年5月2日放送)

横浜市耳鼻咽喉科医会

新井耳鼻咽喉科クリニック

新井 泰弘

副鼻腔炎とは

副鼻腔の炎症により、鼻閉、鼻漏、後鼻漏、咳嗽といった呼吸器症状を呈し、頭痛、頬部痛や嗅覚障害などを伴う疾患である。鼻内所見では、膿性、粘膿性または粘性の鼻汁や鼻粘膜腫脹、また鼻茸を認める例も多い。

急性副鼻腔炎の症状

黄色や緑の濃性鼻汁

頬部痛

発熱

発症後1か月以内に症状が消失
感染が主因と考えられる

慢性副鼻腔炎の症状

3か月以上鼻閉、鼻漏、後鼻漏、咳嗽といった呼吸器症状が持続する。

副鼻腔粘膜および中鼻道自然口ルートに、治癒し難い形態的および機能的な障害を生じていることが多い。

鼻茸を認める例も多い。

ときに再感染により急性増悪を起す。